

平成28年度予算 こうべの家計簿

平成28年度のお金の使い道（予算）をわかりやすく解説します

お財布のしくみはどうなっているの？

◆ 市のお財布（会計）のしくみ

市が仕事をするための財布を「会計」と言います。その財布の中身は、みなさんのお財布と同じように入ってくるお金「歳入（収入）」と使うお金「歳出（支出）」があります。

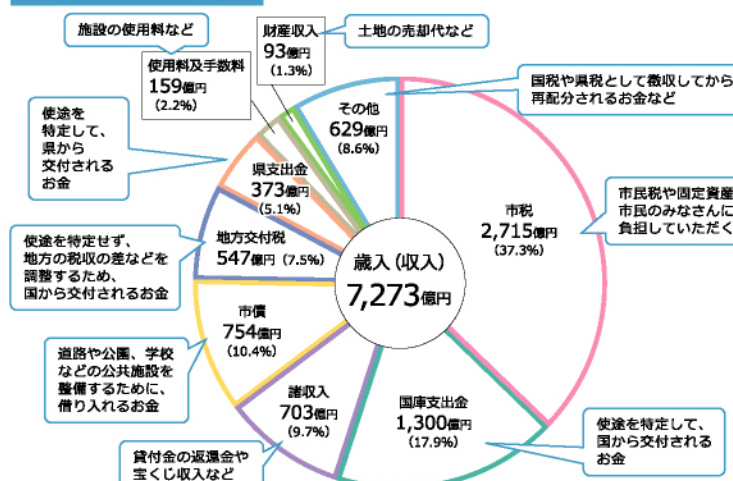


◆ 市のお財布は大きく分けて、3種類あります。

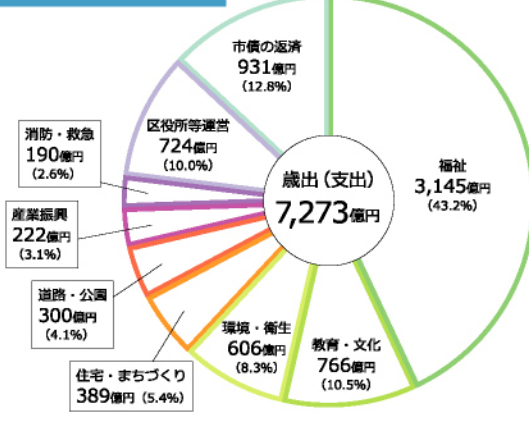
- 一般会計 7,273億円**
福祉、教育、道路・公園の整備など、市の基本的な事業を行う会計です。主に、市税や地方交付税などによってまかなわれます。
- 特別会計 7,287億円**
特定の収入で特定の事業を行う会計です。国民健康保険や介護保険、市営住宅など、神戸市では14会計あります。
- 企業会計 3,161億円**
主に利用者のみなさんが支払う料金収入で事業を行う会計です。バスや地下鉄、上下水道など、神戸市では7会計あります。

お財布の中身を見てみよう！
(一般会計予算)

歳入（収入）

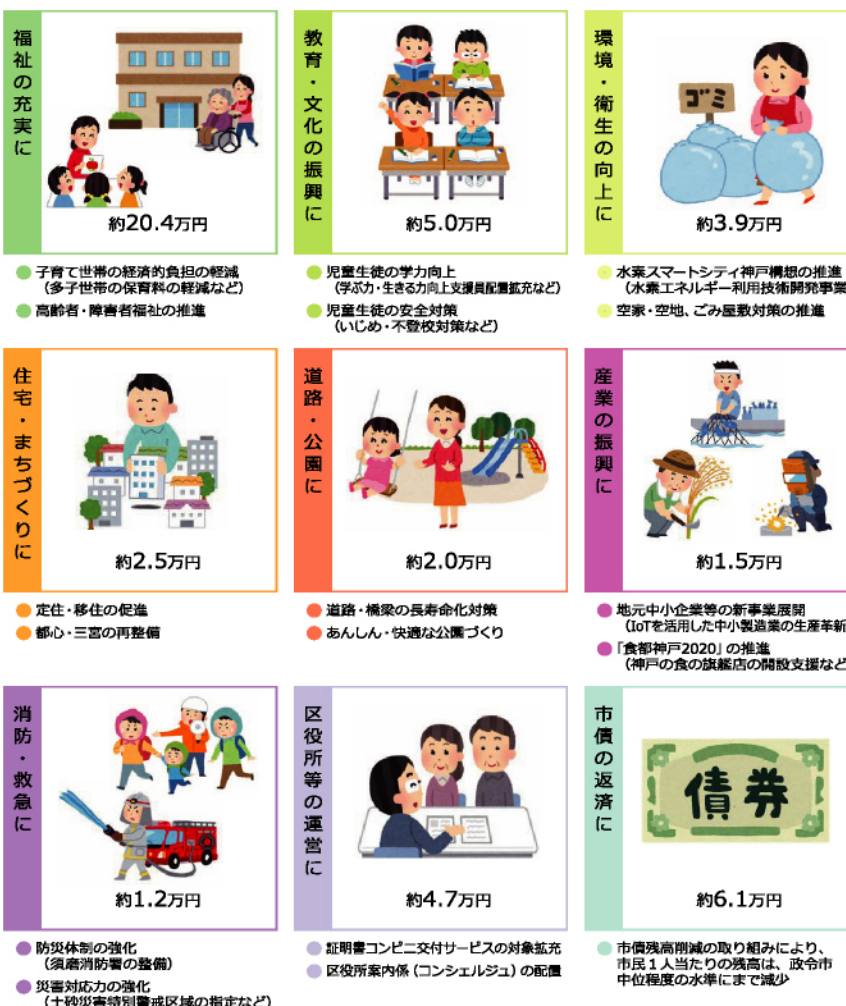


歳出（支出）



◆ 市民1人あたりに計算すると？

一般会計の予算を市民1人あたりに計算すると、約47万円の市民サービスを行っています。



大井としひろ市政事務所

お困りごとなど何事によらず
お気軽にご相談に
お越しくださいませ。



大井としひろ市政事務所

〒654-0012
神戸市須磨区飛松町1丁目4番9号
吉川ビル1階
TEL 078-735-1103
FAX 078-743-6155

大井としひろの主な役職

- 神戸市会議員(4期目) (2016年11月現在)
- 民進こうべ政策議員団 幹事長
- 市会運営委員会委員・理事
- 企業建設委員会委員
- 未来都市創造に関する特別委員会委員・理事
- 神戸市保健医療審議会委員
- 神戸市監査委員、阪神水道企業団監査委員、決算・予算特別委員会委員、総務財政委員会委員、都市消防委員会委員、福祉環境委員会委員等を経て
- 民進党兵庫県連幹事長代理(副幹事長)
- 民進党須磨支部代表
- 神戸市会日印友好議員連盟副会長
- ウツセル神戸助議員の会事務局長
- 神戸市会防衛懇話会事務局長
- 兵庫民社協会 常任幹事
- 連合兵庫神戸政策フォーラム常任幹事
- 富士政治大学校「高志会」副会長
- 全日本海員組合政治参与
- 社団法人 海光園理事
- 法務省 保護司
- 社会福祉法人 兵庫盲導犬協会顧問
- 三菱重工神戸サッカー部部長
- 神戸中央ライオンズクラブ前会長
- 兵庫県投輪連盟理事長
- 多井畑南町自治会顧問
- 奥須磨公園にトンボを育てるの会会長
- 神戸西日協会会長
- 元神戸市精神障がい者家族連合会会長
- 所属議連:神戸市日中議員連盟、日独議員連盟、日韓議員連盟、日華議員連盟、神戸リガ友好議員連盟、神戸市観光議員連盟、ボーイスカウト議員連盟、真珠議員連盟

大井としひろの街頭活動

朝の街頭活動を行っています。
身近な問題でもなんでも結構です。
お気軽にお声掛けください。

午前6時30分～8時30分

- 月曜日/地下鉄名谷駅
- 水曜日/地下鉄妙法寺駅
- 金曜日/JR須磨駅



神戸市政についてのご意見・ご要望をお聞かせ下さい。

何事によらずお気軽にご相談下さい。

神戸市会議員 **大井としひろ**

《自宅》
〒654-0132 神戸市須磨区多井畑南町22-15
Tel & Fax : 078-743-6155

- メールアドレス ooi@kobe-001.com
- 公式ホームページ http://kobe-001.com
- おーいブログ http://blog.goo.ne.jp/kobeooi



おーいと呼んでください。いつでも、どこへでも、スグに駆けつけます！！

神戸市会 NEWS VOL.68 2016.秋号

民進こうべ政策議員団

編集・発行:民進こうべ政策議員団
〒657-8570 神戸市中央区加納町6丁目5番1号
TEL (078) 322-5844 FAX (078) 322-6181
ホームページ http://www.kobe-minshu.jp

安心・安全、住みよい須磨の街づくりに全力投球！

須磨区のために**真剣**です。

民進こうべ政策議員団 幹事長
神戸市会議員（須磨区）

大井としひろ

須磨区の皆様いつもお世話になります。民進党神戸市会議員の大井としひろです。

今期は会派の幹事長を務め、会派の要として議会運営に汗を流しているところです。

神戸市会は、9月16日から平成28年第2回定例会市会9月議会が開会し、平成27年度の決算の中身を審査する決算市会が約一月半の会期をかけて開会され、去る10月27日に閉会しました。

平成27年度の決算は、一般・企業・特別会計の総合計は、1兆8,764億円規模の予算が、神戸市では毎年執行されています。その中身をチェックする議会が開会されていました。

決算の中身については、3つの分科会に分かれ決算特別委員会

各局別に集中審議を行い決算の中身を審査しました。

民進こうべ政策議員団は、5年連続で財源対策によることなく実質収支の黒字12億5,600万円を確保し、財政対応力を回復させていることを評価しました。しかし、個人市民税収入の伸び率は政令指定都市中19番目で、市税収入は対前年度約31億円減少しており、また今後も少子超高齢社会の進展で社会保障関係費がさらに増大し、引き続き厳しい財政状況が予想されることから、今後の財源確保に課題を残していますが、新たに策定した「神戸市行財政改革2020」の着実な実行を図りつつ、「輝ける未来創造都市の実現」に向け、まちの魅力と活力を高める取り組みや新たな行政課題、市民ニーズに対応した施策を積極的に展開されることを期待し、決算を認定し関連議案を承認しました。

大井としひろ議員、決算特別委員会 総括質疑で、久元神戸市長以下執行部に代表質疑行う

去る10月13日に神戸市会本会議場において、決算特別委員会が開会され、久元市長以下執行部が出席し、総括質疑が行われました。会派を代表して、大井としひろ議員が総括質疑を行い、執行部の考えを質しました。

1. 神戸の観光振興について (1) 須磨エリアの観光振興について、(2) 「べっぴんさん」を契機とした神戸の魅力発信について 2. 障がい者就労について 3. スポーツを活用した地域振興等のあり方について、以上4点について質疑を行いました。

須磨エリアの観光振興について

Q 大井としひろ議員

須磨エリアの観光振興について、執行部に対し、四季を通じて観光客をひきつける十分な可能性を持ったエリアであり、観光漁業の推進やマリンスポーツの振興、各種イベントの開催、須磨水族園の再整備、須磨エリア周遊バスによるアクセス改善により、一大観光地へと提言させていただきました。



A 久元市長

「ご指摘のとおり、須磨エリアは、海と山が近接した独特の美しい景観を持っており、須磨寺等の歴史的な観光資源もあり、神戸市の主要観光エリア・重要な観光エリアだと考えている。

年間を通じた取り組みが不十分とのご指摘ですが、四季ごとについて申し上げるならば、春の須磨寺では「須磨大茶会」、夏の須磨海岸の海開き、そして秋の「須磨歴史紀行スタンプラリー」、また、冬の閑散期対策では須磨水族園でのアクアイルミネージュ等、年間を通じたイベント等が行われているので、さらに関係民間事業者や山陽電鉄などと相談してこのような取り組みを充実させることができないか、また、観光漁業も一定の集客を持っていることから、「地引網体験」、「ワカメの収穫体験」等の体験事業のさらなる充実を図ることができないか、しっかりと取り組んでまいりたい。

当然庁内一体の対応が必要であるため、観光部局を中心に関係部局も参画しながら、エリア内での周遊を図る取り組みや発信手法の強化を積極的に行っていきたい。」と、答弁がありました。

障がい者就労については、次ページをご参照ください。その他詳しくは、「おーいブログ」等をご覧ください。

